大泉の子ども

鶴岡市立大泉小学校　学校だより　第347号（9月号）　　令和8年9月28日発行

大泉小学校　自慢の活動


豆をはじくのも一苦労

今年は５連休（シルバーウィーク）もあり，あっという間の９月でしたが，この１か月大泉小自慢の活動が目白押しでした。

９月４日（金）は，全校でだだちゃ豆の収穫作業がありました。収穫の日は，５月の種植えからお世話になった寺田の小池貴士さんにご指導いただき，学校サポーターとして登録していただいている，すずかぜの長谷川愛美さんからも協力していただきながら作業を進めました。声をかけ合いながら丁寧に，手際よく作業を進めている様子がどの班からも伝わってきました。今年の収穫量は８１㎏と昨年度より少なかったのですが，一粒一粒がとても大きく，とてもおいしいだだちゃ豆でした。


５・６年生で袋詰め

９月８日から，鶴岡養護学校との「なかよし交流会」が開かれました。この交流会は今年で３２回目を迎える伝統ある活動です。今年も２・４・６年生が養護学校を訪問し，直接同じ学年の友だちと交流をします。また，自己紹介カードや図画作品，年賀状（２・４・６年生）などをやり取りし、間接的にも交流を深めています。会では，歌やリコーダーなどの発表をしたり，ゲームを一緒に楽しんだりしながら交流をしました。子どもたちが笑顔で触れ合う様子がとても素敵な１日になりました。


手作りのゲームで交流

９月１８日には学校田の稲刈りがありました。今年も矢馳の木村元康さんからご指導いただき，作業を進めました。５年生が５月に植え，大きく育った稲を鎌を使って刈り取ります。かり進めることが楽しくてどんどん進んでいく子が多く，「作業をやめましょう」と言っても「もっとやりたい」という声が聞こえるほど一生懸命に作業を進めていました。最後は，コンバインでの作業を見せていただきました。農作業について，体験しながら学ぶことができました。


最高の天気の下で稲刈り

大泉小ならではの活動の続いた１か月。１０月には，こうした経験を通して身に付けた力を発揮する学習発表会も待っています。充実した１か月となりました。

がんばり紹介

山形県選抜学童水泳記録会
　５０m自由形　２位
　１００m平泳ぎ　４位



論語素読検定
　初級

小学生バスの絵コンテスト
　入選



田川地区小中学校児童生徒科学展
　秋山太一郎奨励賞

鶴岡市小中学校社会科研究物展
　入選

氏名は、配付したお便りで確認してください。

鶴岡田川地区考案創作展
　努力賞

